

1. 件 名：東海第二発電所に係る申請の現状に関する面談
2. 日 時：令和4年6月3日 11時00分～11時40分
3. 場 所：原子力規制庁 8階A会議室（一部TV会議システムを利用）
4. 出席者：（※ TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

天野安全管理調査官、宮本管理官補佐、片桐主任安全審査官、
小野安全審査官、上田審査チーム員

日本原子力発電株式会社：

発電管理室 部長、他3名

東海第二発電所 副所長、他18名※

5. 要 旨

- （1）日本原子力発電株式会社から東海第二発電所の設計及び工事の計画認可に係る申請状況、今後の申請予定等について、資料に基づき説明があった。
- （2）これに対し、原子力規制庁は、複数の申請案件の審査を重複して進めた場合に対応が可能か確認するとともに、「当社の準備の遅れがあり、審査が長期化している」とあるが、これまでも審査対応の改善を指摘しており、十分な審査資料及び審査体制等を整えた上で、計画的に進めるように日本原子力発電株式会社に伝えた。
- （3）日本原子力発電株式会社から、（2）について、複数の申請案件の審査対応は可能であり、適切に対応していく旨の回答があった。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「原子力規制委員会における新型コロナウイルス感染症への対応」（令和4年3月9日 第70回原子力規制委員会配付資料）に基づき、一部対面で実施した。

6. その他

提出資料：

- （1）東海第二発電所 工事計画認可申請書（第2回）の審査及び今後の工事計画認可申請書の変更（変更認可及び軽微変更）について

以上